

教育委員会の 事務執行にかかる点検・評価

- 新潟市教育ビジョン平成19年度施策評価（概要）…… p1～9

- 新潟市教育委員の主な活動内容 …………… p10, 11

平成20年9月

新潟市教育委員会

新潟市教育ビジョン 平成19年度施策評価一覧

全施策の平均 3.23 (学びの扉の平均 3.13)

評価分布 (評価対象106指標)

・指標を上回って達成 4…52.8% ・指標どおり達成 3…24.5% ・指標を少し下回った 2…17.9% ・指標を大きく下回った 1…3.8% ・未着手 0…0.9%

基本施策 (14施策)	施策 (63施策)		H19施策評価	
	網掛…5つの「学びの扉」に該当する施策	☆…説明に取り上げる施策	(前期進捗)	
1 確かな学力の育成	1-1	学ぶ目的意識をもち、将来の生き方を考える教育の推進	4	3.6
	1-2	自ら学び自ら考える教育の推進	3.5	
	1-3	基礎・基本を身に付ける教育の推進 ☆	3.5	
	1-4	学習習慣の定着と読書活動の推進 ☆	3.5	
2 豊かな心と健やかな体の育成	2-1	いのちの教育・心の教育の推進	2	3.1
	2-2	体験活動・ボランティア活動の支援	3	
	2-3	文化・芸術活動体験の推進	4	
	2-4	いじめ・不登校への対応 ☆	2	
	2-5	非行等への対応	4	
	2-6	体力づくりの推進 ☆	4	
	2-7	健康づくりの推進	4	
	2-8	食育の推進 ☆	3.4	
	2-9	青少年の居場所づくり	3.5	
	2-10	青少年の健全育成の推進 ☆	1	
3 世界と共に生きる力の育成	3-1	地域学習の充実	4	3.4
	3-2	国際理解教育の充実	4	
	3-3	コミュニケーション能力の育成	4	
	3-4	情報教育の充実	2.5	
	3-5	環境教育の充実	2	
	3-6	海外帰国子女教育・外国人児童生徒への教育の推進	4	
4 自立と社会参加を目指した特別支援教育の推進	4-1	自立を目指す特別支援教育の推進	3	3.5
	4-2	特別支援教育のサポート体制の推進 ☆	3	
	4-3	市立養護学校のセンター的機能の充実	4	
	4-4	ノーマライゼーションの推進	4	
5 校種間・学校間連携を活かした特色ある学校・園づくりの推進	5-1	校種間連携の推進 ☆	2.3	2.4
	5-2	学校間連携の推進	2	
	5-3	市立高等学校の改革	3	
	5-4	幼児教育の充実	—	
6 人権を守り共に支え合う社会の推進	6-1	人権教育・同和教育の推進	3.3	3.7
	6-2	交流・体験活動の推進	4	
7 家庭教育の充実と子育て支援	7-1	家庭教育充実の支援	4	4
	7-2	子育て支援の充実	4	
8 生涯を通じて学び育つ学習機会の充実	8-1	主体的な学習を支えるシステムづくり ☆	2.5	3.2
	8-2	学び育つ各世代への支援 ☆	3	
	8-3	地域における生涯学習活動への支援	4	
9 まちづくりに生かす生涯スポーツの推進	9-1	生涯にわたるスポーツ活動の推進	2	3.3
	9-2	競技力の向上	3	
	9-3	みる機会・交流機会の拡大	4	
	9-4	住民主体のスポーツを支える組織の構築	4	
10 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり	10-1	地域と共に歩む学校づくりの推進 ☆	3	3.6
	10-2	広報広聴活動の推進	3	
	10-3	学校・地域・NPO等の協働の推進	3	
	10-4	高等教育機関及び企業等との連携促進	4	
	10-5	子ども・保護者・地域住民の学校運営への参画	4	
	10-6	市民の生涯学習施設運営への参画	4	
	10-7	区単位での教育支援体制の整備	4	
11 子どもの安全確保と学校・園の安全管理	11-1	保護者や地域と連携した安全対策の推進	3	3
	11-2	安全教育の充実	3	
	11-3	安全な学校施設 ☆	3	
12 学校教育・生涯学習環境の整備	12-1	効果的な指導を支援する施設設備の整備	2	3
	12-2	コミュニティの拠点としての学校整備	3	
	12-3	学校施設の整備	3	
	12-4	公民館・図書館を核としたネットワークづくり	4	
13 市民に信頼される教育関係職員の育成	13-1	教育関係職員の研修プログラムの充実 ☆	3.3	2.4
	13-2	教職員への支援体制の充実 ☆	2	
	13-3	信頼される教職員の採用・登用 ☆	2	
	13-4	教育関係職員の人事管理の適正化	—	
14 ニーズと課題に応える教育行政の推進	14-1	教育情報の収集と発信	3	3.1
	14-2	学校を支援する新たなシステムづくり	3.7	
	14-3	多様な教育の機会・支援体制の整備	3	
	14-4	学校の適正配置	3	
	14-5	効率的な執行体制の整備	—	
	14-6	教育施策に対する評価の充実	3	

1 確かな学力の向上

1-(3) 基礎・基本を身に付ける教育の推進

主な事業 ・学力実態調査
 ・学生ボランティア派遣事業
 ・理科数学学力向上プロジェクト

H19施策評価 前期進捗
3.5

●施策の目標

指標 1-i	授業がわかると感じる子どもの割合(%) (6年国語)				H19評価
	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	90			90	2
進捗状況		86			
指標 1-ii	授業がわかると感じる子どもの割合(%) (中3数学)				H19評価
	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	63			80	4
進捗状況		70			
指標 2-i	学力偏差値の向上 (中2国語)				H19評価
	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	52.4			53.0	4
進捗状況		52.8			
指標 2-ii	学力偏差値の向上 (中2数学)				H19評価
	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	49.6			51.5	4
進捗状況		50.4			

市の学力調査において、小中学校とも全学年の全教科が全国平均を上回った。

・H18まで中3国語・数学を指標として用いたが全国学力調査と重なることから中2の国語・数学に修正した。

・本年度より全数調査(小5 中2)にするとともに、従来どおりの基礎・基本の定着を中心に測る学力調査と併せ、学番1の中学校区の学校に、思考力・判断力・表現力を測定しやすい学力調査を導入した。

1-(4) 学習習慣の定着と読書活動の推進

主な事業 ・学習習慣定着事業
 ・読書活動推進事業
 ・学校図書館支援センター設置事業

H19施策評価 前期進捗
3.5

●施策の目標

指標 1	家庭学習を2時間以上する中学3年生の割合(%)				H19評価	
	H17(現状)	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		30.0 (11月調査)			33.0	4
進捗状況			40.3			
指標 2	家庭学習を1時間以上する小学6年生の割合(%)				H19評価	
	H17(現状)	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	59.3 (4月調査)	48.0 (4月調査)			60.5	4
進捗状況			71.5 (11月調査)			
指標 3	児童が1年間に読む本の冊数(小5・6年)(冊)				H19評価	
	H17(現状)	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	30.0 (4月調査)	31.2 (4月調査)			34.0	4
進捗状況			33.6			
指標 4	公共図書館で実施する子ども・親子対象事業の参加者数(人)				H19評価	
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		19,500			23,000	2
進捗状況			15,200			

家庭学習時間が大きく上昇し、すでにH21の目標値を上回った。

・本年度より西川図書館で学校図書館支援センターの試行を実施する。

・公共図書館での親子対象の事業は、新図書館情報システム移行に伴う休館等により参加者数が減少した。本年度は「ほんぼーと」開館1周年記念事業として「親子フェスティバル」を含めた様々な事業を行う。

2 豊かな心と健やかな体の育成

2-(4) いじめ・不登校への対応

主な事業 ・教育相談ネットワーク事業
・カウンセラー等活用事業
・不登校未然防止プロジェクト

H19施策評価 前期進捗
2.0

いじめ発生人数・30日以上欠席した児童生徒の人数ともに増加の見込み。

●施策の目標

指標 1	いじめ発生人数の減少(人)					H19評価
	H17(現状)	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	118	312	減少			2
進捗状況			574			
指標 2	30日以上欠席した児童生徒の数(人)					H19評価
	H17(現状)	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	787	784	減少			2
進捗状況			819			

・いじめの発生人数は、文科省のいじめの定義が変わったことによりH18より著しく増加した。
※H18より「いじめの発生人数」は「いじめの認知件数」に修正された。指標1のH19の数値は文科省からの公表がまだのため、未確定の数値である。

2-(6) 体力づくりの推進

主な事業 ・「パワフル！新・にいがたっ子」推進事業
・体力低下・運動嫌い防止教育の推進
・中学校部活動エキスパートサポーター活用事業

H19施策評価 前期進捗
4.0

●施策の目標

指標 1-i	小学校 体力テスト向上率(%) (体力テスト各項目で前年度平均を上回った項目の割合)					H19評価
	H17(現状)	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	57.0	70.0			70.0	4
進捗状況		77.1	89.6			
指標 1-ii	中学校 体力テスト向上率(%) (体力テスト各項目で前年度平均を上回った項目の割合)					H19評価
	H17(現状)	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	72.0	70.0			70.0	4
進捗状況		100.0	85.2			

体力テストの向上率は小中学校ともに80%以上の項目で前年度を上回った。

・全国平均との比較でも、小学校で78.1%(76/96)、中学校で63.0%(34/54)の項目で上回っている。

2-(8) 食育の推進

主な事業 ・「食に関する指導」推進事業
・学校と家庭との連携・協力事業
・中学校スクールランチ推進事業

H19施策評価 前期進捗
3.4

●施策の目標

指標 1	児童生徒の朝食欠食率(%) (朝食を全く・ほとんど食べない割合)					H19評価
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		4.2	3.5	3.0	2.0	4
進捗状況			3.0			
指標 2	給食の残食量の減少(%)					H19評価
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		7.0	6.0	5.0	5.0	2
進捗状況			6.2			
指標 3	地場農林水産物の使用拡大(食材数ベース)(%)					H19評価
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		10.5	11.0	11.5	12.0	4
進捗状況			11.3			
指標 4	肥満傾向の児童生徒の割合(%)					H19評価
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		9.3			9.0	4
進捗状況			8.7			
指標 5	米飯給食普及率の向上(週当たりの米飯給食回数)(回)					H19評価
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		3.57	4.00	5.00	5.00	3
進捗状況			4.00			
指標 6	完全米飯給食移行校数(校)					H19評価
		H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		0	0	31	156	
進捗状況			0			

児童生徒の朝食欠食率や肥満傾向が大幅に改善された。

・中学校スクールランチ事業の一環として、「食育ピアエデュケーション」を実施し、中学校4校に大学生(青陵大 医療福祉大)を派遣し、中学生と協働で食の選択能力を身に付けるための様々な取組を行った。本年度は取組の増加を図るため協力大学の開拓に努める。

・本年度より8区中4区で完全米飯給食が開始された。

2-(10) 青少年の健全育成の推進

主な事業 ・青少年健全育成事業
・ウィークエンドサークル推進事業

H19施策評価 前期進捗
1.0

事業参加者数が大きく下回った。

●施策の目標

指標 1	青年の家及び公民館での事業参加者数(人)					H19評価
		H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		42,300			42,700	1
進捗状況			26,470			

・ふれあいスクールなど土曜日に競合する事業が多くなり、前年度の実績を下回った。参加者が増加する事業内容の見直しや広報活動の充実を図る。

4 自立と社会参加を目指した特別支援教育の推進

4-（2）特別支援教育のサポート体制の推進

主な事業 ・特別支援教育サポートネットワーク事業
 ・特別支援教育コーディネーター養成研修
 ・特別支援教育ボランティアシステム

H19施策評価 前期進捗
3.0

●施策の目標

指標	特別支援教育に関する相談件数(件)	H19評価			
		H18(現状)	H19	H20	H21
指標1	特別支援教育に関する相談件数(件)				
指標目標		100			150
進捗状況			189		
指標2	特別支援教育コーディネーター研修修了者数(人)				
指標目標		0			150
進捗状況			(172)		
指標3	特別支援教育ボランティア登録者数(人)				
指標目標		0	50		100
進捗状況			34		

指標2

()は受講者数。3か年以上で累計8講座以上の受講により修了し、20年度に初めて修了者が出る予定

特別支援教育サポートセンターを開設し、サポートネットワークの整備が進む。
特別支援教育に関する相談件数が倍増した。

・特別支援教育ボランティアは、本年度より文部科学省委託事業「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」の一環で、交通費の補助として1回につき千円(上限二千円)の支給が可能となる。

5 校種間・学校間連携を活かした特色ある学校・園づくりの推進

5-（1）校種間連携の推進

主な事業 ・中学校・高等学校教員交流
 ・一貫教育・一貫校の推進
 ・幼・小・中連携事業

H19施策評価 前期進捗
2.3

●施策の目標

指標	中学校・高等学校教員交流人数(人)	H19評価			
		H18(現状)	H19	H20	H21
指標1	中学校・高等学校教員交流人数(人)				
指標目標		2			4
進捗状況			1		
指標2	小中一貫校の整備着手				
指標目標					着手
進捗状況					
指標3	中高一貫校の開設				
指標目標		検討委員会により提言をまとめる	基本計画策定	開校準備	中高一貫校開校
進捗状況		検討委員会により提言をまとめた	基本計画策定		
指標4	幼小中一貫教育推進モデル中学校区数(校区)				
指標目標		2	2	5	8
進捗状況			2		

中高一貫校の基本計画の策定が完了し、校名は「新潟市立高志中等教育学校」に決定した。

・高志中等教育学校の説明会では想定を上回る参加者が有り、市民の関心の高さが伺える。

・指標1の教員人事交流は、中学から高校への異動の1名に留まった。本年度は交流の要件を満たす教員に選定ができるよう準備を進める。

・小中一貫校については検討委員会を設置し、検討が開始された。

・幼小連携については、従来行われている情報交換に加え、出前授業・保育による連携を推進している。

8 生涯を通じて学び育つ学習機会の充実

8-（1）主体的な学習を支えるシステムづくり

主な事業 ・学習情報の収集・提供・相談事業

H19施策評価 前期進捗
2.5

学習相談件数は指標を大きく下回った。

●施策の目標

指標 1	学習相談件数(人)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	50	240	480	600	1
進捗状況		89			

指標 2	生涯学習相談ボランティア数(人)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	16	16	20	20	4
進捗状況		29			

・学習相談件数は周知不足により指標を大きく下回った。本年度は学習情報の収集や提供及び学習相談体制の充実を図っていく。

・生涯学習ボランティア数は、指標を上回った。今後はボランティア養成講座を実施するとともに市報等による相談事業の普及・啓発を図っていく。

8-（2）学び育つ各世代への支援

主な事業 ・ビジネス支援事業
・にいがた市民大学開設事業
・子どもの読書環境の整備

H19施策評価 前期進捗
3.0

市民大学の受講者数と児童書の貸出数は指標を大きく上回った。

●施策の目標

指標 1	にいがた市民大学受講者数(人)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	400	550		550	4
進捗状況		567			

指標 2	児童書の貸出数(冊)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	900,000			1,005,000	4
進捗状況		983,000			

指標 3	公共図書館で実施する子ども・親子対象事業の参加者数(人)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	19,500			23,000	2
進捗状況		15,200			

指標 4	ビジネス支援調査相談件数(件)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	0			300	2
進捗状況		54			

・「ほんぼーと」には約3万冊を揃えた子ども図書館を設置し、児童図書館専任職員を配置するなどサービスを充実させた。

・ビジネス関連の相談件数はH19実績で54件に留まった。開館間もないことで認知不足のため見込みを下回ったと考えられる。本年度はホームページや広報紙を利用して周知を図る。

10 学・社・民の融合による人づくり,地域づくり,学校づくり

10-1 地域と共に歩む学校づくりの推進

主な事業 ・学校評議員制度の推進
 ・地域と学校パートナーシップ事業
 ・ふれあいスクール事業

H19施策評価 前期進捗
3.0

●施策の目標

指標 1	地域教育コーディネーターの配置校数(校)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	0	8	11	19	3
進捗状況		8			
指標 2	ふれあいスクール事業実施校数(子ども型)(校)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	22			40	4
進捗状況		34			
指標 3	ふれあいスクール事業実施校数(公民館出前型)(校)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	3	8	16	24	2
進捗状況		4			

地域教育コーディネーターを各区のパイロット校(8校)に配置,本年度は40校に拡大

・ふれあいスクール子ども型は34校に拡大。一方,公民館出前型は各区1校を目標に取組んだが,4校に留まった。引き続き未実施の区の学校に協力を求めるなどして事業を進める。

11 子どもの安全確保と学校・園の安全管理

11-3 安全な学校施設

主な事業 ・指定避難所(屋内体育館)耐震補強事業
 ・市立学校AED設置事業
 ・安全で快適な学校整備事業

H19施策評価 前期進捗
3.0

●施策の目標

指標 1	耐震診断実施率(%)				H19評価	
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗	
指標目標	20.7	100.0	—	—	3	
進捗状況		100.0				
指標 2	屋内体育館の耐震補強工事達成率(%)				H19評価	
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗	
指標目標	5.6	19.7	33.8	47.9	3	
進捗状況		19.7				
指標 3	AED 設置校数(校)				H19評価	
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗	
指標目標	4	62	119	176	3	
進捗状況		62				
指標 4	大規模改造計画達成率(%)				H19評価	
	H17	H18	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標		11.1	19.9	27.9	42.2	3
進捗状況			19.9			

すべて予定通り進捗している。本年度は屋内体育館の補強工事を倍増して実施する。

・本年度,新たに校舎の耐震補強に特化した事業にも着手する。

・自動体外式除細動器(AED)は全中学校58校に設置完了,本年度は小学校114校のうち57校へ設置する。

13 市民に信頼される教育関係職員の育成

13-（1）教育関係職員の研修プログラムの充実

主な事業 ・マスター養成塾等スキルアップ研修の推進
・学社民融合研修の推進

H19施策評価 前期進捗
3.3

●施策の目標

指標 1	研修受講者の満足度(%) (充実した研修だったと答えた受講者の割合)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	65	70	75	80	3
進捗状況		71			
指標 2	マスター認定人数(累積)(人)				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	0	10	15	20	2
進捗状況		6			
指標 3-i	全教師が研究授業をする学校の割合(%) 小学校				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	88.0		→	100.0	4
進捗状況		100.0			
指標 3-ii	全教師が研究授業をする学校の割合(%) 中学校				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	57.0		→	70.0	4
進捗状況		81.0			

全教師が研究授業する学校の割合が、大幅に向上した。

・マスター養成塾は18人が受講し、全員が修了した。認定者は6人に留まったが、認定基準を高いレベルに設定した結果である。

・マスター養成塾の本年度の受講者は14人、昨年度認定に至らなかった12人中、10人が修了者研修(再チャレンジ)を受講しており、計24人がマスターを目指して研修を積んでいる。

13-（2）教職員への支援体制の充実

主な事業 ・指導力不足教職員等の研修
・教職員ヘルスケアシステム

H19施策評価 前期進捗
2.0

●施策の目標

指標 1	学習指導などに支援を要する教職員の減少(人)				H19評価	
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗	
指標目標	41	減少		→	3	
進捗状況		37				
指標 2	教職員の病気休暇・休職者の減少(人)				H19評価	
	H17(現状)	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	91	95	減少		→	1
進捗状況			110			

支援を要する教職員は減少、病気休暇・休職者は増加

・支援を要する教職員の研修は9月にスタートし、37名のうち8名に改善が見られた。本年度は28名で研修がスタートしている。

・病気休暇・休職者の状況としては、特に中学校の精神性疾患患者、高校の病休・休職者が増加している。本年度から、教職員のヘルスケアシステムに「こころとからだの相談室」を加え、直接面談を行うなどして心の健康の保持増進に努める。

13-（3）信頼される教職員の採用・登用

主な事業 ・教員採用選考検査
・管理職選考検査

H19施策評価 前期進捗
2.0

●施策の目標

指標 1	女性管理職(教頭)登用率(%) ※H18(現状):市立学校・園の女性管理職比率				H19評価
	H18(現状)	H19	H20	H21	前期進捗
指標目標	(10.7)	—	35.0	→	2
進捗状況		27.3			

H20.4.1の
登用率

幅広い人材の中から教職員を採用・登用した。

女性管理職登用率は27.3%に留まる。

・女性管理職の登用率は女性受験者の比率が少ないなどの理由から指標を下回った。本年度から市独自の受験資格を設けるなどして女性受験者の増加を図る。

教育ビジョン推進委員からの主な意見・要望と教育委員会の対応

施策2－(4)

いじめ・不登校の対応について、各区の教育相談室のスタッフ勤務が、学校の先生方の子どもたちとかかわっている時間帯と重なり、相談の時間設定が難しい状況にある。利用しやすいように柔軟に対応できないか。

- 区の教育相談室によって施設や職員数、勤務体制が異なるため、一様な対応は困難であるが、個々の事例に基づいて、相談者の実情に親身に対応できるよう検討を行う。

施策2－(10)

「青少年の健全育成の推進」では、参加者が伸びていないが、身近な学校を利用する方は着実に増えていく。指導する側の高齢化などスタッフの面で問題はないのか。参加する方は少子化で少なくなっている。今後の見通しはどうか。

- 今まで公民館単独でやっていたものを区と一緒にやる場合は区の事業という形になり、落ち込みが見られた。少子化への対応としてジュニアリーダーを含めた指導者育成のあり方について検討したい。全国的に青年が独自で集まる数が減少している。新潟市の青年の家は横ばい状態だが、今後の運営について団体に意見を聞く機会を設けるなどして、方向を見定めたい。

施策5－(4)

保育指針も幼稚園指導要領も教育のところはほとんど同じになった。保育士と幼稚園教諭が公立私立を問わず、一緒に研修を受けてもらうことが大事になる。特に、保育士からも小学校に指導要録を送ることが義務付けられ、指導要録の書き方など基本的な研修が必要である。

- H19年度から、幼稚園教員研修会に、私立幼稚園教諭、公立保育園保育士にも参加を呼びかけて実施している。新潟市の保育園の所管は保育課であるが、指導内容などについて連携・協力していきたい。

施策8－(1) 8－(2)

学習相談件数やビジネス支援相談件数は増える可能性はあるか。新潟の生涯学習が成熟し、市民に力がつけば自分で学習のやり方を考えられる。相談件数がどんどん増えてくることは予想しにくい。見通しはどうか。

- 学習相談件数には、電話相談や記録に残っていない件数もかなりある。数値の正確さを期するよう努めていきたい。
- ビジネス支援事業は中央図書館が開館した10月からの半期の数値である。中小企業診断会と連携し、企業・経営の相談を実施している。増える傾向にあると考えている。

施策10－(1)

地域教育コーディネーターの配置は学校にとってありがたい。地域と共に歩む学校づくりを行うために、校長がやりたいと思っていることができる。継続拡大してほしい。

- H20～22年度までの3年間は基盤づくりとし、小中合わせて40校に地域教育コーディネーターを配置するとともに、ハンドブックの作成等の啓発活動を進める。H23年度以降に拡大を進めH26年度には全校配置の予定である。

施策13-(1)

マイスター養成塾について、新潟市の教師全体の授業力向上を図る目的からすれば、一生懸命やっていただく先生の層を厚くしていくことが重要である。そのためには、①(マイスター認定を増やすという視点よりも)マイスター養成塾の修了者を増やしていく②修了者はキャリアに明記するなど、教育委員会の行政システムとして動かしていく必要がある。

- 18名の修了者には修了証を渡している。今後、区の教科指導員の立場などで力を発揮できるようにしたいと考えている。6名のマイスターには、授業公開を通してよい授業を観てもらい、教職員の資質向上につなげていく。今後、チャレンジする先生方の層を増やしていきたい。

施策13-(2)

教職員への支援体制の充実の一環として、クレーム対応の専門課チームの設置などについて、どのように考えているか。

- 相談に対応する委員会の設置に向けて準備を進めている。年度内に目途をつけて早急に学校の問題に対応したい。

新潟市教育委員の主な活動内容（平成19年度）

○新潟市教育委員会定例会

- 平成19年 4月定例会 学校管理運営規則の改正，スポーツ振興審議会委員の委嘱 他
- 平成19年 5月定例会 教育委員会組織規則の改正，図書館条例施行規則の改正 他
- 平成19年 6月定例会 6月議会議案，人事案件 他
- 平成19年 7月定例会 教育委員会規則の改正，教科書採択，人事案件 他
- 平成19年 8月定例会 第4回新潟市教育ビジョン推進委員会
- 平成19年 9月定例会 補正予算，中等教育学校の設立及び校名募集 他
- 平成19年10月定例会 人事案件，教職員評価検討委員会の報告，中央図書館利用状況 他
- 平成19年11月定例会 12月議会議案，規則の制定，新潟市スポーツ振興審議会委員の委嘱 他
- 平成19年12月定例会 平成20年度全国学力・学習状況調査の参加，規則の改正 他
- 平成20年 1月定例会 規則の改正，教職員の人事措置，成人の日のつどい報告
- 平成20年 2月定例会 2月議会案件，教育委員会の事務の補助執行，小中学校校長人事 他
- 平成20年 3月定例会 規則の改正，事務局及び機関の長の人事，教職員の人事措置 他

○市内視察

- 平成19年 5月 中央図書館，万代高等学校
- 平成19年 7月 坂井東小学校
- 平成19年 7月 中之口東小学校
- 平成19年10月 葛塚東小学校，光晴中学校

○外郭団体関係

- 平成19年 5月 関東甲信静市町村教育委員会連合会総会・研修会
- 平成19年 5月 新潟県市町村教育委員会連合会 理事会・定期総会
- 平成19年 5月 関東地区都市教育長協議会理事会，総会並び分科会
- 平成19年 5月 新潟県都市教育長協議会 春季定期総会
- 平成19年 6月 第1回 指定都市教育委員・教育長協議会
- 平成19年 9月 県教育委員・市町村教育委員意見交換会
- 平成19年 9月 指定都市教育委員・教育長協議会
- 平成19年10月 新潟県都市教育長協議会 秋季定期総会
- 平成20年 1月 第2回 指定都市教育委員・教育長協議会

○行政視察

平成19年10月 京都市（京都まなびの街，京都市立御池中学校）

○市長・副市長と教育委員の懇談会

平成19年 4月 政令市教育委員会の改革について

平成19年11月 全国学力・学習状況調査について

○学校周年事業への教育委員の出席

新潟大学教育人間科学部附属中学校創立60周年事業

白山小学校創立75周年記念事業

南万代小学校創立50周年記念事業

上山中学校創立30周年記念事業

新津第一中学校創立60周年記念事業

小須戸中学校創立60周年記念及び校舎改築竣工記念事業

鳥屋野小学校創立100周年記念事業

坂井東小学校創立30周年記念事業

巻南小学校創立30周年記念事業

小針小学校創立120周年記念事業

○卒業式への教育委員の出席

平成20年 3月 万代高等学校・高志高等学校・明鏡高等学校・養護学校

○その他の出席

新潟市立学校適正配置審議会，成人の日のつどい，マイスター事業，各体育大会等

※教育委員の活動については，新潟市教育長に対する事務の委任等に関する規則に定めている事項について活動しており，実際の主な内容については上記のとおりです。

- ・毎月，教育委員会の定例会を開催し，教育委員会内での活発な意見交換を行われております。また，年に4度の市内視察を行っており，現場に出向き意見を聞く様にしており，年に1度は，県外に行政視察を行い，先進の教育行政を参考にして新潟市の教育行政に役立てております。
- ・市長・副市長と教育委員会の現状・課題等，教育行政に関する情報交換を年に1回以上行っています。
- ・市民に対しましては，ホームページ・市公報により，教育委員会の開催案内，定例会議事録，各教育委員会内会議録等を積極的に公開しております。